

JSP-18W 伸縮継手の自動設計

【概要】

JSP-18Wは、道路橋示方書・解説Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋・鋼部材編(平成29年11月)、鋼橋伸縮装置設計の手引き(平成17年4月、日本橋梁建設協会)、鋼製フィンガージョイント設計指針^{※1}(平成15年2月、NEXCO)、鋼構造物設計基準(平成11年10月、名古屋高速道路公社)、鋼構造物設計要領(案)(平成12年2月、名古屋高速道路公社)に基づき、鋼製フィンガージョイント(片持式)の詳細設計を一貫して行います。

※1 NEXCOのフィンガージョイントについては、鋼製フィンガージョイント設計指針が平成29年道路橋示方書に対応後、検討いたします。

【特長】

- 設計基準は以下に対応しています。
 - ◆日本橋梁建設協会[橋建協]
 - ◆東・中・西日本高速道路株式会社[NEXCO]
 - ◆名古屋高速道路公社[名公社]
- 橋梁形式は左右別に以下の組み合わせより選択できます。
 - ◆橋台
 - ◆鋼上路橋
 - ◆鋼下路橋
 - ◆鋼床版橋
 - ◆RC橋
 - ◆PC橋
- 設計伸縮量は以下より選択できます[橋建協、NEXCO]。
 - ◆簡易計算法を使用する
 - ◆入力値を使用する
- 温度変化は普通地、寒冷地より選択できます[橋建協、NEXCO]。
- 各部材寸法の決定方法は自動、指定より選択できます。
- フィンガープレートの抵抗幅の算出方法は部材寸法の決定方法により選択できます[橋建協]。
 - 【自動の場合】◆入力値
 - 【指定の場合】◆入力値 ◆ $50 \times \lambda / P$
- フィンガープレート曲げモーメント算出時の支間長は以下より選択できます[橋建協]。
 - ◆ウェブ遊間の1/2
 - ◆フィンガー長 L_o

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	220,000 円	200,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	55,000 円	50,000 円
サポートサービス料 ^{※2}	年間(必須)	13,200 円	12,000 円

※2 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】

設計支間長 単純梁[橋建協、名公社]	主桁間隔 $\leq 7,310$ mm
設計支間長 片持梁[NEXCO]	T 荷重に対する張出長 $< 4,500$ mm
アンカーバー径	D16, D19, D22, D25, D29, D32

【ライセンス 認証】

インターネット認証
インターネットを介して認証・管理するプロテクト方式です。

マルチユーザライセンス ^{※3}	複数の PC で利用可能(事業所内)
シングルユーザライセンス ^{※4}	単一の PC で利用可能(事業所内)

※3 ライセンスサーバに登録した所有ライセンス数を超えない範囲で、製品をインストールした複数のクライアント PC で、同時に実行できる運用方法です。

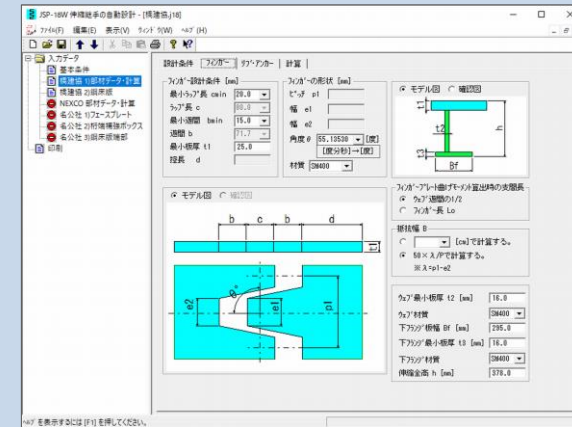
※4 個々の PC に対してライセンスを登録し認証する運用方法です。特定 PC1 台のみのライセンスが有効となります。

【動作環境】

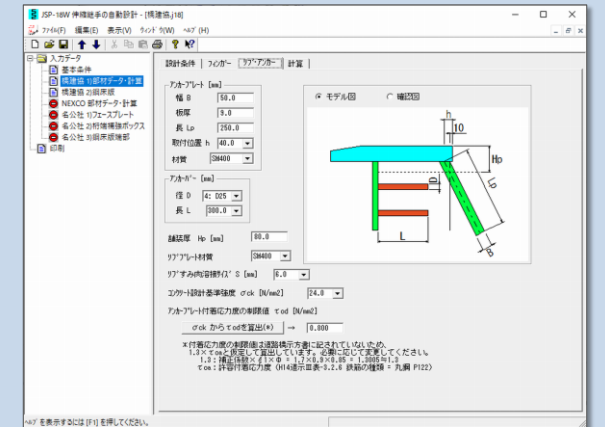
Windows 11

Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

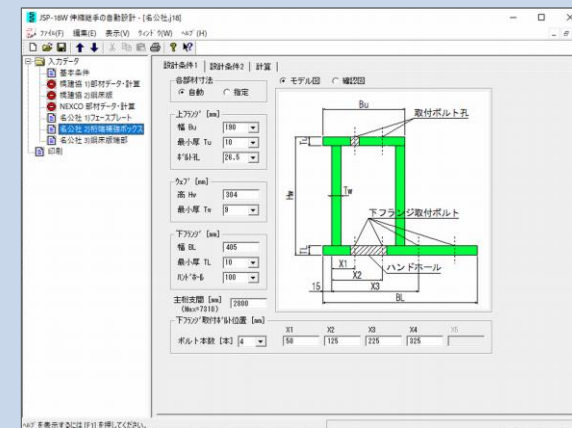
【画面例】



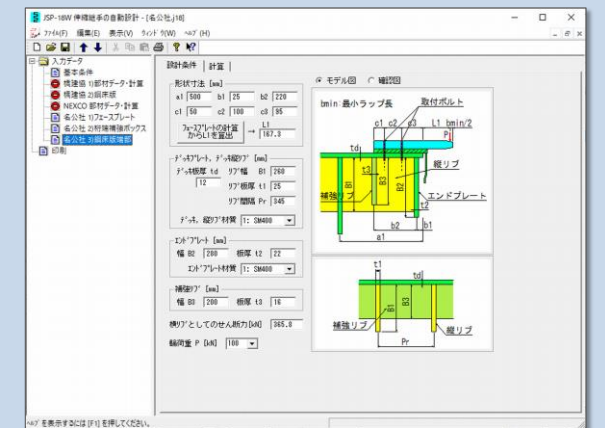
日本橋梁建設協会 1)部材データ・計算／フィンガー



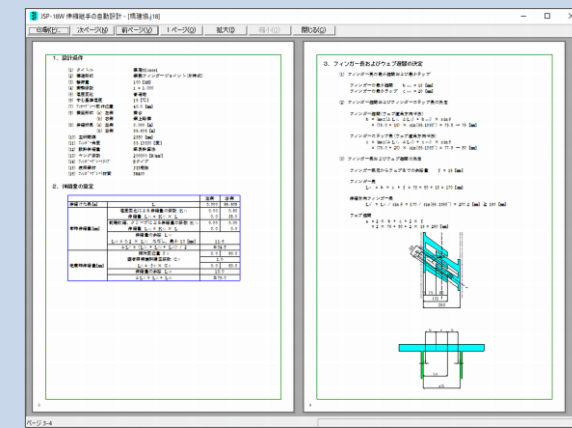
日本橋梁建設協会 1)部材データ・計算／リブ



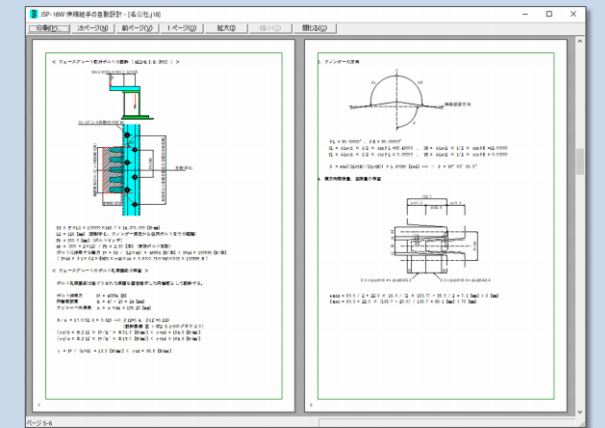
名古屋高速道路公社 2)桁端補強ベツクス



名古屋高速道路公社 3)鋼床版端部／設計条件



印刷／計算結果帳票



印刷／計算結果帳票

JIPテクノサイエンス株式会社



<https://www.jip-ts.co.jp/>

東京 03-6272-8235 福岡 092-477-6510
大阪 06-6443-1751 仙台 022-711-8202
名古屋 052-953-5100 札幌 011-222-4184